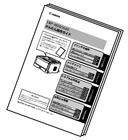
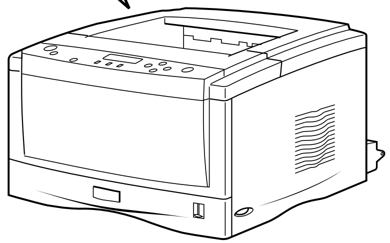
Canon

LBP-1820/1620
かんたん操作ガイド

かんたん操作ガイドについて

本書は簡単なプリンタの使いかたやトラブルの解決方法について紹介しています。
いつでもお読みになれるようにプリンタの近くに置いてご活用ください。





プリンタの操作
メンテナンス
トラブルの対処法
お役立ち情報

おことわり

本書にはプリンタを取り扱うための注意事項や制限事項は記載されていませんので、必ずユーザーズガイドもあわせてお読みください。

裏表紙に目的別索引を掲載しています。あわせてご覧ください。

操作パネルのキーの機能と操作方法

操作パネルのキーはプリンタの設定やプリントジョブの操作、トラブルの対処などに使われます。

各キーの機能

操作パネルのキーは以下の機能と役割を持っています。

キー	機能	
オンライン	オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。メニューの操作は、すべてこのキーを押してオフライン状態に切り替えてから行います。キーが点灯しているときがオンライン状態、消灯しているときがオフライン状態です。また、エラーの種類によっては、エラーが発生してプリンタが停止したときに、エラーを一時的に解除してプリントを続行させる機能も持っています。	
	オフライン状態に切り替えた直後	**メニューの表示中**
ジョブキャンセル	ジョブランプが点灯・点滅している状態（データ処理中・データ受信中）で押すと、現在処理中のジョブをキャンセルします。	動作しません。
給紙選択	給紙選択メニューを表示します。	給紙選択メニュー内では、▶と同じ動作（項目や設定値の選択）をします。
ユーティリティ ◀	ユーティリティメニューを表示します。	同じ階層の左側の項目を表示します。項目が数値の場合は数値が減ります。そのまま押し続けると、数値の減る速度が速くなる項目もあります。
ジョブ ▲	ジョブメニューを表示します。	上の階層の項目を表示します。
▼ リセット	リセットメニューを表示します。	選択した項目を実行します。または次の階層に進みます。
セットアップ ▶	セットアップメニューを表示します。	同じ階層の右側の項目を表示します。項目が数値の場合は数値が増えます。そのまま押し続けると、数値の増す速度が速くなる項目もあります。
実行	動作しません。	選択した項目を実行します。または次の階層に進みます。

キーを操作してプリンタを設定する

操作パネルでキーを操作してプリンタを設定する方法を説明します。プリンタドライバから設定できない項目や、DOSやUNIXからプリントするときに操作パネルから設定してください。

例）共通セットアップメニューの「印字調整」グループの「印字動作」を「画質優先」に設定する

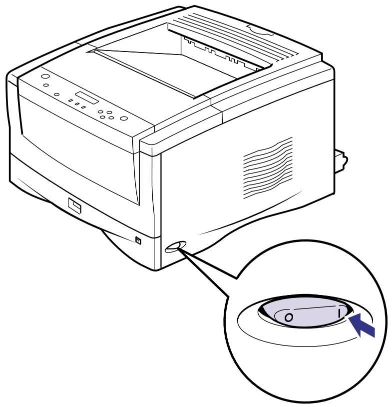
1. オンライン を押します。　オフライン状態になり、設定できるようになります。
2. ▶（セットアップ）を押します。
   ｾｯﾄｱｯﾌﾟ゜ / ｶｸﾁｮｳ ｷﾉｳ →　セットアップメニューが表示されます。
3. ◀ または ▶ で「インジ　チョウセイ」を選択します。
   ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ →
4. 実行 を押します。
   ｽｰﾊﾟｰｽﾑｰｽﾞ →　設定項目が表示されます。
5. ◀ または ▶ で「インジ　ドウサ」を選択します。
   ｲﾝｼﾞ ﾄﾞｳｻ →
6. 実行 を押します。
   =ｼﾞﾄﾞｳ →　設定値が表示されます。
7. ◀ または ▶ で「ガシツ　ユウセン」を選択します。
   ｶﾞｼﾂ ﾕｳｾﾝ →
8. 実行 を押します。
   =ｶﾞｼﾂ ﾕｳｾﾝ →　選択した設定値が確定されます。
9. オンライン を押します。　オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

本プリンタで設定できる各機能のメニューの設定項目や設定値については、巻末にあるメニュールートマップを参照してください。

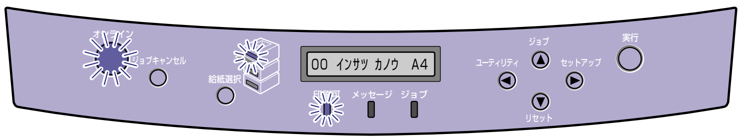
電源のオン／オフ

電源をオンにする

1 本体の電源スイッチの“I”側を押します。



2 オンラインランプと印刷可ランプ、選択されている給紙元表示ランプが点灯し、ディスプレイに「00　インサツ　カノウ」や「00　LIPS」、「00　N201」、「00　ESC/P」と表示されてプリント可能な状態になります。

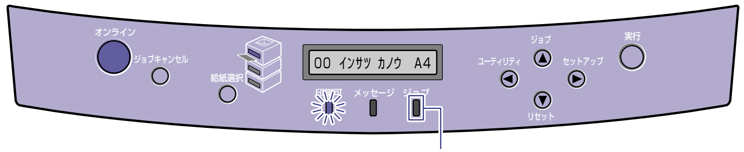


ディスプレイには、右図の情報が表示されます。

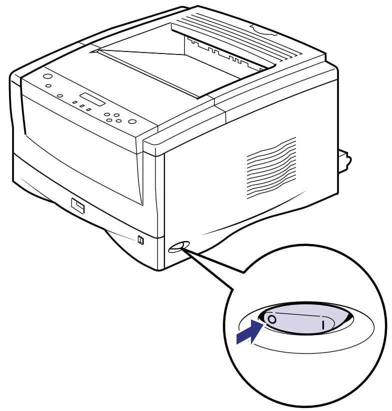


電源をオフにする

1 ジョブランプが消灯していることを確認します。



2 本体の電源スイッチの“○”側を押します。

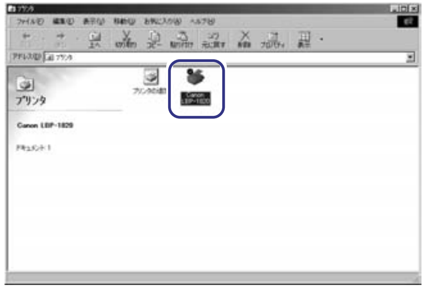


プリントの中止方法

プリントを中止するには、パソコン側で中止の操作を行います。
ここではWindowsを例にしています。Macintoshの場合については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

1 パソコンでプリント中止の操作を行います。

［スタート］メニューから「設定」-「プリンタ」を選択して、プリント中のプリンタのアイコンをダブルクリックします。

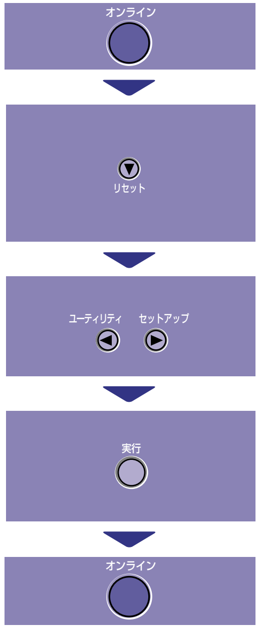


中止するジョブを選択して、「ドキュメント」メニューから「印刷中止」を選択します。



プリンタにデータが残ってしまい、ジョブが正しく終了しない（ジョブランプが点灯している）ときは次の手順で「排出」の操作を行います。

2 データの排出は以下の操作で行います。



［オンライン］を押します。
オフライン状態になり、設定できるようになります。

▼（リセット）を押します。

リセット
ソフトリセット →

リセットメニューが表示されます。

◀ または ▶ で「ハイシュツ」を選択します。

ハイシュツ →

［実行］を押します。

05 ハイシチュウ

メモリに残っているデータがプリントされます。

［オンライン］を押します。
オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

「排出」の操作を行っても、ジョブランプが点灯しているときや次のプリントができないときは次の手順で「ソフトリセット」の操作を行います。「ソフトリセット」が行えない場合や、「ソフトリセット」してもプリンタが正しく動作していない場合は、「ハードリセット」の操作を行ってください。

3 ソフトリセットやハードリセットは以下の操作で行います。

オンライン

オンライン を押します。 オフライン状態になり、設定できるようになります。

リセット

▼（リセット）を押します。

リセット

ソフトリセット →

リセットメニューが表示されます。

ユーティリティ　セットアップ

◀ または ▶ で「ソフトリセット」を選択します。

ソフトリセット →

実行

ソフトリセットする場合は、実行 を押します。

03 ソフト リセット

ハードリセットする場合は、実行 を押し続け、

「03　ハード　リセット」と表示されたら離します。

03 ハード リセット

オンライン

オンライン を押します。 オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

ソフトリセット・ハードリセットについて

○ソフトリセット

現在実行中の処理を中止したいときに、「ソフトリセット」を実行します。すべてのインタフェースに受信されたプリントデータや処理中のジョブ、プリンタメモリ内のプリントデータを消去します。

ソフトリセットを行うと、そのときプリント中のデータやすべてのインタフェースで受信中のデータは消去されますので、再度パソコンからプリントしなおしてください。また、ネットワークで使用しているときは、他のパソコンからのデータに影響しないようにこの操作を行ってください。

○ハードリセット

何らかの理由で、すべての処理やすでにメモリに受信されたデータを消去したいときに、「ハードリセット」を実行します。すべてのインタフェースに受信されたプリントデータや処理中のジョブ、プリンタメモリ内のプリントデータを消去します。

データの受信中にリセットした場合、まだメモリに受信していないデータはリセット処理後に受信されます。ただし、正しくプリントされないことがあります。また、ネットワークで使用しているときは、他のパソコンからのデータに影響しないようにこの操作を行ってください。

用紙を補給する

「11　XXXヨウシガアリマセン」、「17　カセット1　ヨウシ　ナシ」などは給紙元の用紙がなくなった場合に表示されます。

用紙がなくなると表示されます。

11 A4ヨウシカ゛アリマセン

用紙のなくなった給紙元に、用紙をセットしてください。また、セットする用紙を変更したいときも次の手順で用紙をセットしてください。

給紙カセットに用紙をセットする →このページ

給紙トレイ（手差しトレイ）に用紙をセットする →P.14

用紙をセットするときは、プリンタが次のいずれかの状態のときに行ってください。

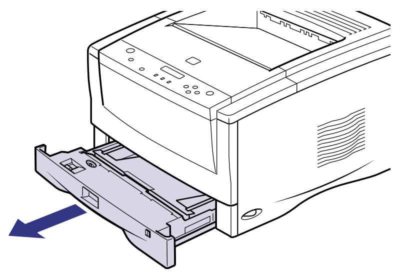
- ・ジョブランプが消灯しているとき
- ・プリンタの電源がオフのとき
- ・用紙なしメッセージが表示されているとき

使用できる用紙については、「P.21」を参照してください。

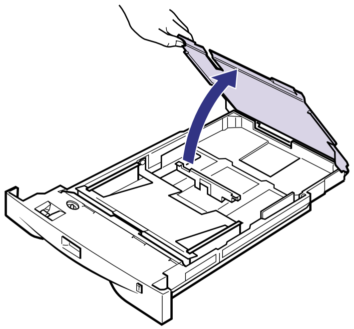
給紙カセットに用紙をセットする

給紙カセットは標準状態で1段、オプションの250枚ペーパーフィーダ、500枚ペーパーフィーダを装着すると3段になります。

1 給紙カセットを引き出します。



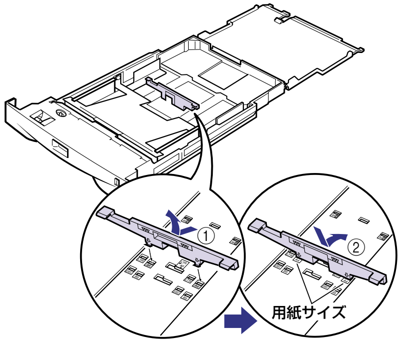
2 カセットカバーを開けます。



3 セットする用紙サイズを変更するときは、次の作業を行います。

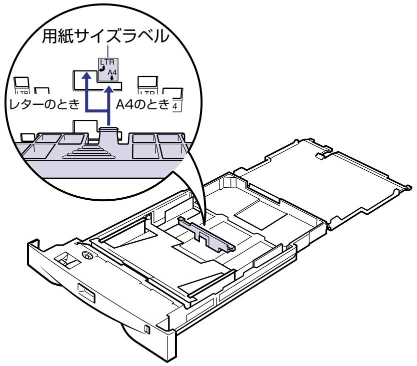
❏ **セットする用紙に合わせて、用紙ガイドの位置を変更します。**

後側の用紙ガイドを前側に倒して外し①、セットする用紙サイズの表示がある穴に、用紙ガイドの左右のツメを差し込み、後側へ押してロックします②。



Check!!

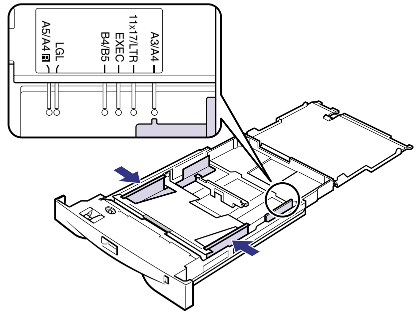
A4またはレターサイズの用紙サイズの穴は、近いところにあります。図のように用紙サイズラベルの表示に合わせて、用紙ガイドのツメを差し込んでください。用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っていない場合は、給紙不良の原因となります。



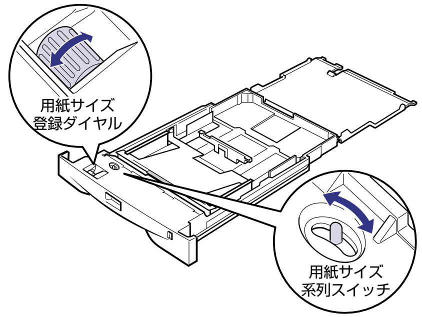
用紙を補給する

メンテナンス

側面の用紙ガイドをスライドさせてセットする用紙サイズに合わせます。

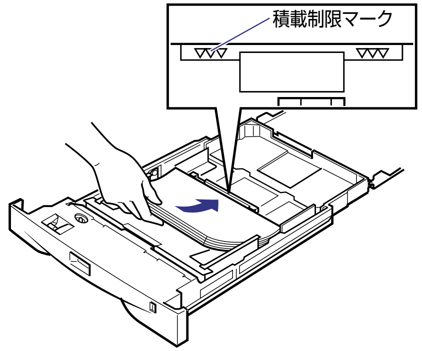


❏ **セットする用紙サイズに合わせて、用紙サイズ系列スイッチと用紙サイズ登録ダイヤルを変更します。**



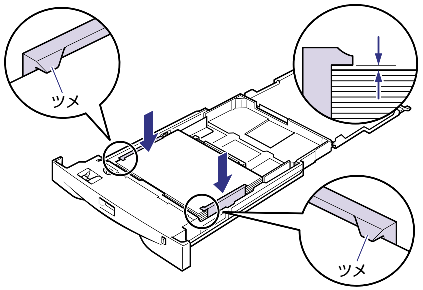
4 用紙の後端を用紙ガイドに合わせてセットします。

給紙カセットには、普通紙で約250枚（64g/m^{2}の場合）までセットできます。

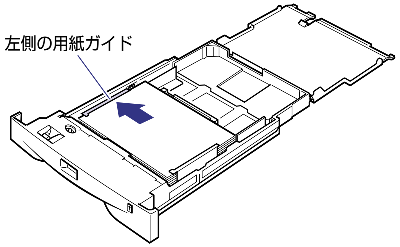


用紙を補給する

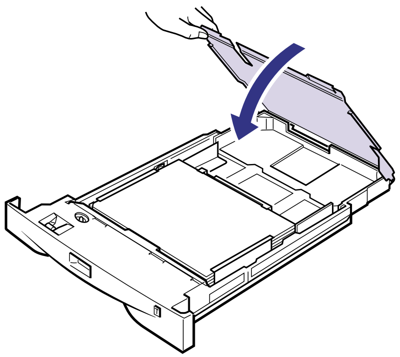
5 用紙が側面の用紙ガイドにあるツメの下に入るように、用紙の左右を押さえます。



6 用紙を左側の用紙ガイドに揃えます。

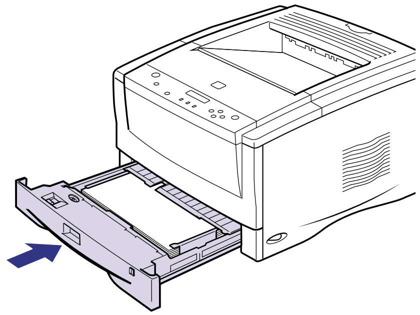


7 カセットカバーを閉めます。



8 給紙カセットをプリンタ本体にセットします。

給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。



プリント中に用紙がなくなって用紙を補給したときは、自動的にプリントが再開されます。

メンテナンス

給紙トレイ（手差しトレイ）に用紙をセットする

給紙トレイには、以下のような用紙をセットすることができます。

用紙のタイプ	用紙のサイズ	積載枚数
普通紙 （色紙、再生紙を含む）	定形用紙 （A3、B4、A4、B5、A5、B6、レター、レジャー、リーガル、エグゼクティブ） 定形外の用紙 （幅：76.2~312.0mm、長さ：127.0~469.9mm）	約100枚 （64g/m^{2}の場合）
厚紙	定形用紙 （A3、B4、A4、B5、A5、B6、レター、レジャー、リーガル、エグゼクティブ） 定形外の用紙 （幅：100~297mm、長さ：148~432mm）	約50枚 （128g/m^{2}の場合）
OHPフィルム	A4	約50枚
ラベル用紙	A4	約40枚
封筒	洋形4号*（幅：105mm、長さ：235mm）	約10枚
ハガキ	官製ハガキ（幅：100mm、長さ：148mm）	約40枚
往復ハガキ	官製往復ハガキ（幅：148mm、長さ：200mm）	約40枚

*キヤノンLBP用封筒Y401/推奨品

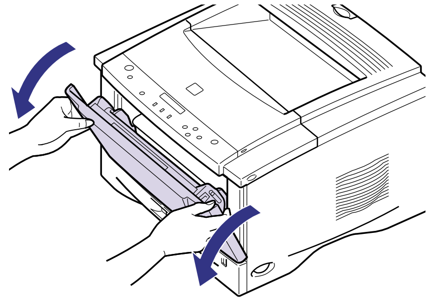
紙の厚さについて

紙の厚さは、1m^2*あたりの重さがどれくらいかということで表され、一般的にg/m^{2}という単位が使われます。

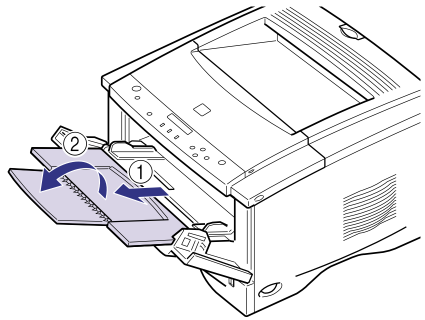
*1m^2=A4サイズ16枚分

1 給紙トレイを開けます。

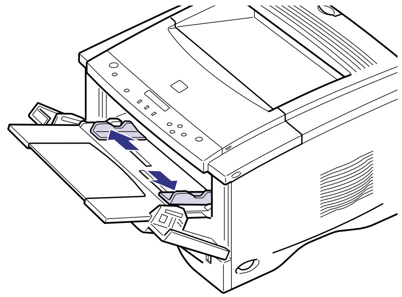
給紙トレイを使わないときは、閉めておいてください。
給紙トレイを閉めるときは、セットされている用紙を取り除いて閉めます。



A3 やB4 など長いサイズの用紙をセットするときは、補助トレイを引き出し①、延長トレイを開けます②。

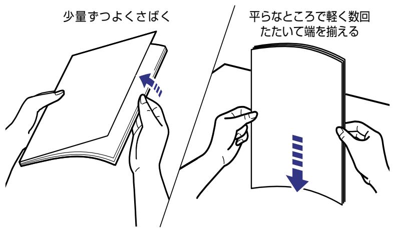


2 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



3 OHPフィルムやラベル用紙をセットする場合は、用紙を少量ずつさばき、端を揃えます。

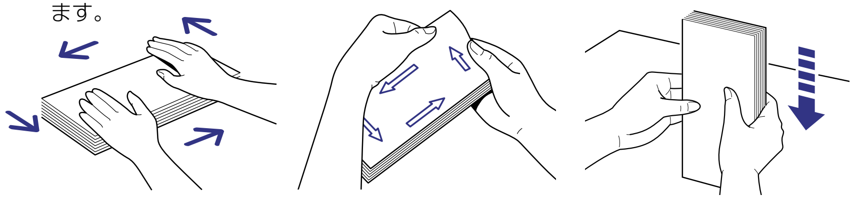
OHPフィルムやラベル用紙は、よくさばいてからセットしてください。



Point

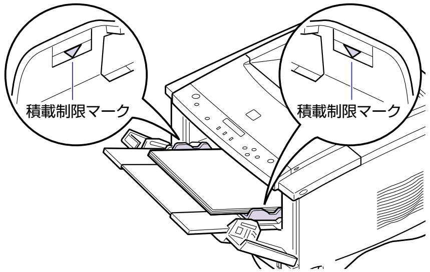
封筒は次の手順で揃えます。

1. 封筒の束を押して空気を抜き、縁の折り目をきちんと付けて平らにします。
2. 四隅の固い部分を取り除き、カールをなおします。
3. 平らな場所で揃えます。



4 用紙のプリント面を上にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

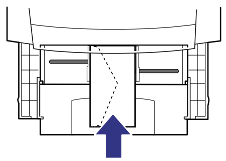
用紙束の高さが積載制限マークを超えていないことを確認してください。



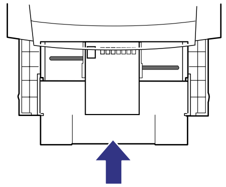
Point

封筒、ハガキの場合は以下のようにセットします。

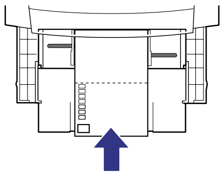
・封筒
宛名を書く面を上にして、封筒のふたが左側になるようにセットしてください。



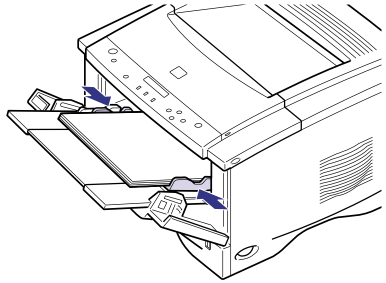
・ハガキ
プリントする面を上にして、ハガキの上端が奥になるようにセットしてください。



・往復ハガキ
プリントする面を上にして、ハガキの上端が左側になるようにセットしてください。

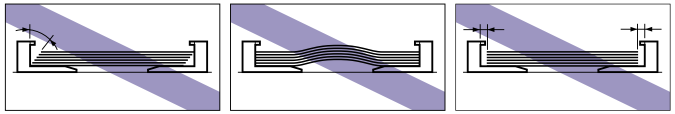


5 用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。



Check!!

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたり、きつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



メンテナンス

6 セットした用紙サイズの設定を操作パネルで行います。

定形サイズの用紙や封筒は、そのサイズを設定します。給紙トレイからプリントするときは、ここで設定した内容と、プリンタドライバの設定を一致させてください。

オンライン	オンライン ◯ を押します。	オフライン状態になり、設定できるようになります。
セットアップ ▶	▶（セットアップ）を押します。 セットアップ カクチョウ キノウ →	セットアップメニューが表示されます。
ユーティリティ ◀ セットアップ ▶	◀ または ▶ で「キュウシ」を選択します。 キュウシ →	
実行	実行 ◯ を押します。 トレイ ヨウシ サイズ →	
ユーティリティ ◀ セットアップ ▶	◀ または ▶ で「トレイ　ヨウシ　サイズ」を選択します。 トレイ ヨウシ サイズ →	
実行	実行 ◯ を押します。 =A4 →	
ユーティリティ ◀ セットアップ ▶	◀ または ▶ で給紙トレイにセットした用紙サイズを選択します。 B5 →	
実行	実行 ◯ を押します。 =B5 →	用紙サイズの左に「=」が表示され、給紙トレイの用紙サイズが設定されます。
オンライン	オンライン ◯ を押します。	オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

メンテナンス

用紙を補給する

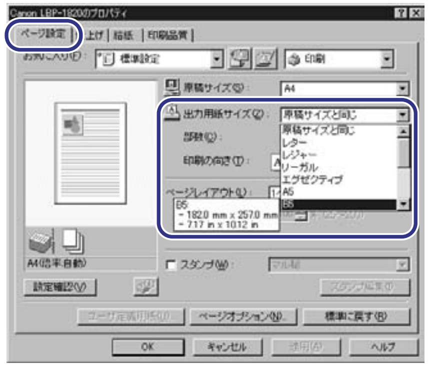
7 以降は、プリンタドライバの設定を行いますので、パソコンの前に移動します。

ここではWindows 95/98/Me用プリンタドライバVersion 8.9を例にします。
Macintoshの場合については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。
DOSやUNIXなど、プリンタドライバが使用できないOSからプリントする方法についてはユーザーズガイド第3章「給紙トレイからプリントする」を参照してください。

8 アプリケーションソフトで[印刷]を選択します。次に[プリンタ名]で本プリンタを選択し、[プロパティ]をクリックします。



9 [ページ設定]ページをクリックし、[出力用紙サイズ]でセットした用紙のサイズを選択します。



メンテナンス

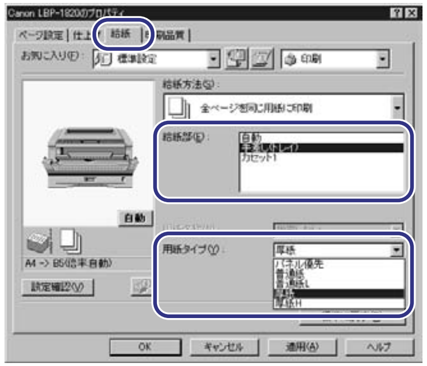
10 [給紙]ページをクリックし、[給紙部]で[手差し(トレイ)]、[用紙タイプ]でセットした用紙のタイプを選択します。

[用紙タイプ]は以下のように設定します。

普通紙、色紙、再生紙、ラベル用紙	[普通紙]または[普通紙L]*
厚紙	[厚紙]または[厚紙H]*
OHPフィルム	[OHPフィルム]

＊ [厚紙H]は[厚紙]に設定してプリントした結果、定着性をより改善したいときに設定します。

＊ [普通紙L]は[普通紙]に設定してプリントした結果、用紙のカールが目立つ場合に設定します。



11 [OK]をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。



12 [OK]をクリックして、印刷を実行します。



使用できる用紙について

本プリンタには、以下の用紙が給紙カセットや給紙トレイにセットできます。(自動両面プリントはオプションの両面ユニット装着時のみ可能)

◎：両面、片面プリント可能
○：片面プリント可能
×：不可

用紙の種類	給紙元			
	給紙トレイ	給紙カセット	250枚ペーパーフィーダ（オプション）	500枚ペーパーフィーダ（オプション）
普通紙（64～90g/m²） B6*1	○	×	×	×
A5	◎	◎	◎	◎
A5R	○	×	×	×
B5	◎	◎	◎	◎
B5R	○	×	×	×
A4	◎	◎	◎	◎
A4R	◎	◎	◎	◎
B4	◎	◎	◎	◎
A3	◎	◎	◎	◎
A3フルブリード	○	×	×	×
レター	◎	◎	◎	◎
レターR	◎	×	×	◎
エグゼクティブ	◎	◎	◎	◎
エグゼクティブR	○	×	×	×
リーガル	◎	◎	◎	◎
レジャー	◎	◎	◎	◎
レジャーフルブリード	○	×	×	×
ユーザペーパー*1、*2 幅：76.2～312mm 長さ：127～469.9mm	○	×	×	○
厚紙（91～128g/m²） B6*1～レジャー	○*3	×	×	×
A3フルブリード レジャーフルブリード	○*3	×	×	×
ユーザペーパー 幅：100～297mm 長さ：148～432mm	○*3	×	×	×
OHPフィルム　A4	○	×	×	×
ラベル用紙　A4	○	×	×	×
ハガキ　100×148mm	○	×	×	×
往復ハガキ　148×200mm	○	×	×	×
封筒　洋形4号　105×235mm	○	×	×	×

*1　縦送りのみセット可能です。

*2　以下のサイズの普通紙がセットできます。ただし、500枚給紙カセット内の側面用紙ガイドは幅約2mm刻み、後端用紙ガイドは長さ約1mm刻みのセットとなります。
・給紙トレイ：幅76.2～312mm、長さ127～469.9mm
・500枚ペーパーフィーダ：幅210～297mm、長さ210～431.8mm

*3　91～105g/m²の厚紙をご使用の場合は、用紙タイプの設定を「フツウシ」または「フツウシL」に設定してください。

Check!!

次のような場合は、プリント速度が約半分に低下します。
- A4R、A5、A5R、B5R、B6、レターR、エグゼクティブR サイズの用紙、ユーザペーパー、ハガキ、往復ハガキ、封筒をプリントするとき
- リーガルサイズの用紙の場合、操作パネルで「デフォルト用紙タイプ」を「アツガミ」、プリンタドライバで[給紙]ページの[用紙タイプ]を[厚紙]に設定してプリントするとき
- 用紙サイズに関わらず、操作パネルで「デフォルト用紙タイプ」を「アツガミ　H」、プリンタドライバで[給紙]ページの[用紙タイプ]を[厚紙H]に設定してプリントするとき

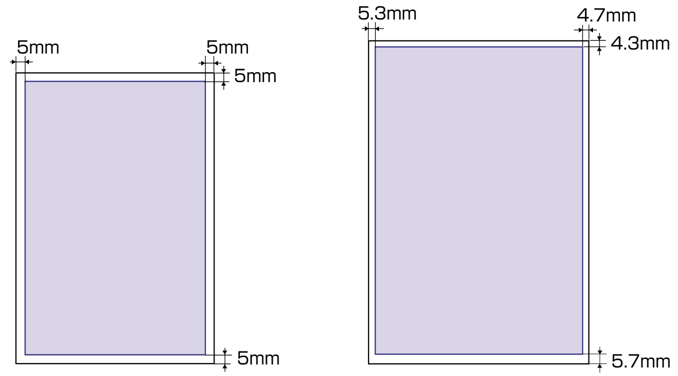
プリントできる範囲について

本プリンタでプリントできる領域は、次の範囲です。

普通紙／厚紙／OHPフィルム／ラベル用紙

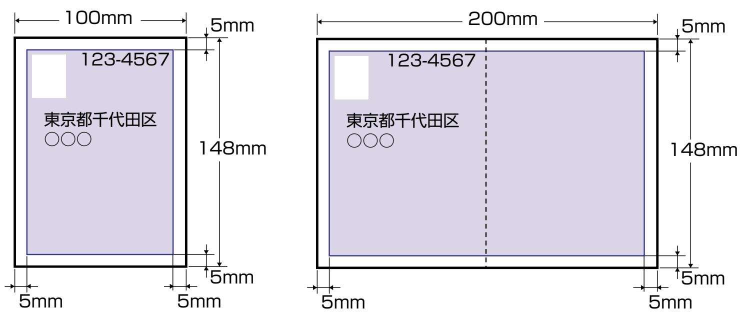
用紙の周囲5mmより内側の範囲にプリントできます。（ただし、A3フルブリード、レジャーフルブリードサイズの用紙は除く。）

●普通紙、厚紙、OHPフィルム、ラベル用紙　●A3フルブリード、レジャーフルブリードサイズの用紙



ハガキ／往復ハガキ

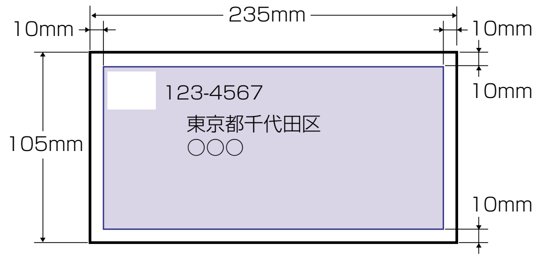
ハガキの周囲5mmより内側の範囲にプリントできます。



メンテナンス

封筒

封筒の周囲10mmより内側にプリントできます。
お使いのアプリケーションによっては、プリント時に位置を調整してお使いください。



トナーカートリッジを交換する

以下のメッセージが表示されたときや、印字むらが発生したときはトナーカートリッジを交換してください。また、トナーカートリッジを交換した際は、必ずプリンタ内部のトナーカートリッジ周辺を清掃してください。

メッセージ	表示される時期	内容および対処
16 ﾄﾅｰ ﾁｪｯｸ	トナーカートリッジの交換時期が近づいたとき	・プリントは継続できます ・新品のトナーカートリッジを用意してください ・大量のプリントをするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします
16 ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ	トナーカートリッジの交換時期が近づいたとき	・プリンタは停止します ・［オンライン］を押すとプリントは継続できます ・新品のトナーカートリッジを用意してください ・大量のプリントをするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします

トナーカートリッジの寿命について

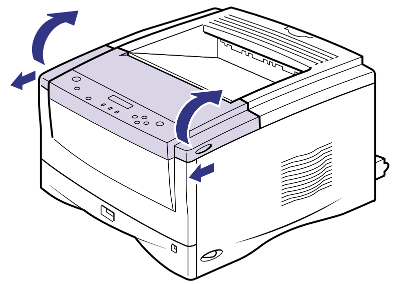
本プリンタ用 EP-62トナーカートリッジの寿命は、A4サイズを横送りにセットした用紙の場合で約10,000枚です。この枚数は一般的なプリント（印字比率：約5%、印字濃度：工場出荷初期設定値）の場合です。

トナーカートリッジを使い切るには

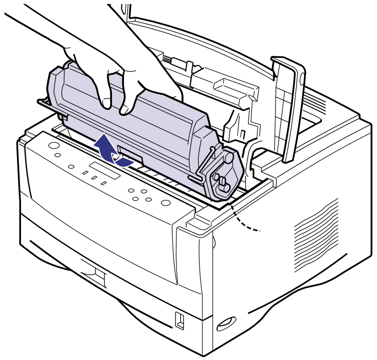
ディスプレイに「16　トナー　チェック」、「16　トナー　コウカン」のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジを交換する前に次の操作をしてみてください。トナーが完全になくなるまで、しばらくの間プリントできることがあります。

1 **上カバーを開けます。**

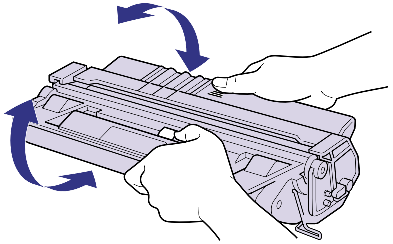
上カバーは、左右の上カバー開閉ラッチを手前に引いて開けます。



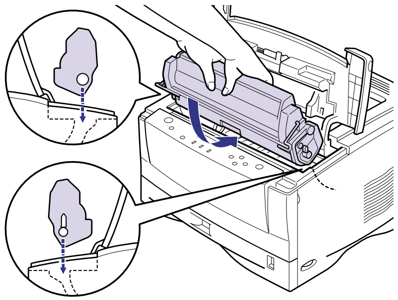
2 トナーカートリッジを取り出します。



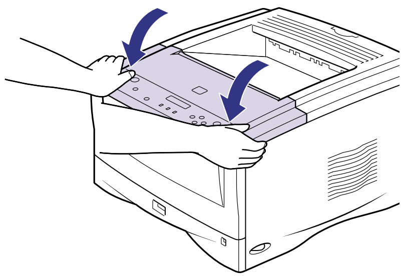
3 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと5〜6回振って、内部のトナーを均一にならします。



4 トナーカートリッジを図のように持ち、本体に取り付けます。



5 上カバーを閉めます。

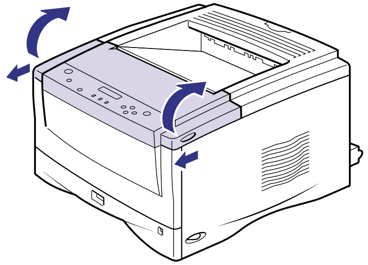


トナーカートリッジの交換と周辺の清掃をする

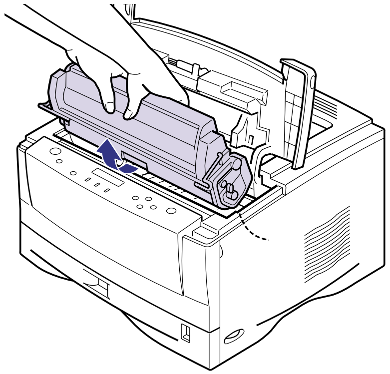
トナーカートリッジは次の手順で交換します。交換時には、搬送ローラ付近の清掃も同時に行ってください。

1 上カバーを開けます。

上カバーは、左右の上カバー開閉ラッチを手前に引いて開けます。

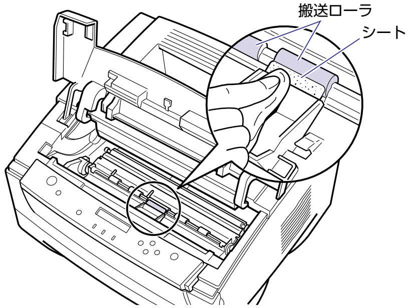


2 トナーカートリッジを取り出します。



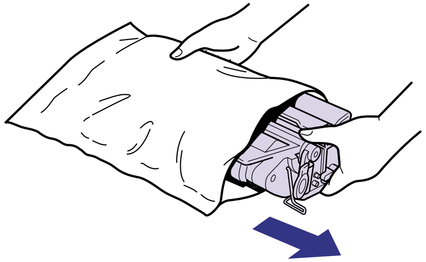
3 水を含ませて固く絞った布で白色のシートと黒色の搬送ローラ付近に付いている紙粉やトナーをふき取ります。

ふき取ったら、乾いたやわらかい布でからぶきしてください。

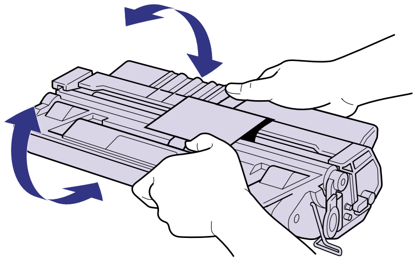


メンテナンス
メンテナンス

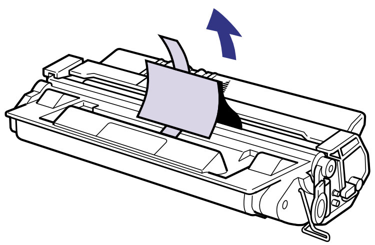
4 新しいトナーカートリッジを保護袋から取り出します。



5 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと5～6回振って、内部のトナーを均一にならします。



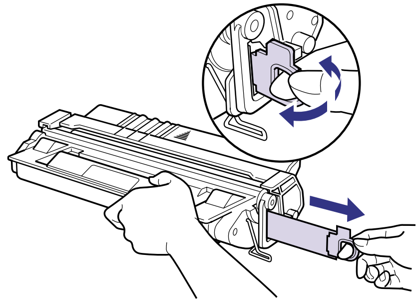
6 トナーカートリッジを押さえながらテープをゆっくりと引き上げてはがし、黒い保護シートごと取り外します。



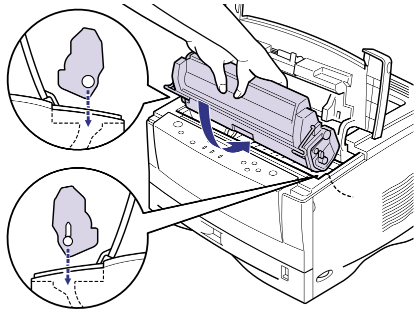
トナーカートリッジを交換する

7 トナーカートリッジを平らな場所に置き、トナーカートリッジを押さえながらシーリングテープ（長さ約70cm）を引き抜きます。

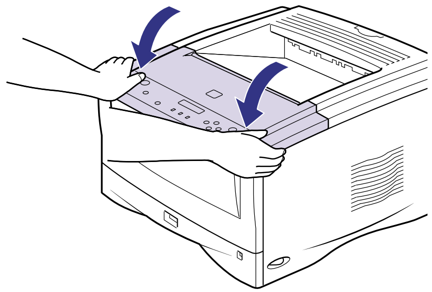
シーリングテープは、図のようにタブを折ってから、タブを持ち矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。



8 トナーカートリッジを図のように持ち、本体に取り付けます。



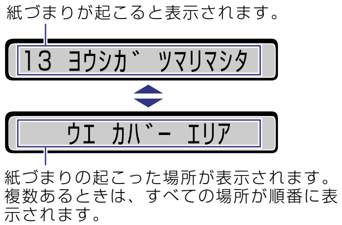
9 上カバーを閉めます。



メンテナンス

紙づまりの処理

紙づまりが起こると、ピーという警告音が鳴り、ディスプレイに「13　ヨウシガ　ツマリマシタ」、次に「キュウシ　エリア」や「ハイシ　エリア」など、紙づまりの位置を表すメッセージが表示され、プリントが中断します。



用紙がつまったときは、ディスプレイに表示されているメッセージをすべて確認してから、手順にしたがって用紙を取り除きます。メッセージはカバーを開けると表示されなくなりますので、必要に応じてメモに書きとめておいてください。

■本書に記載されている紙づまりの処理手順

ディスプレイメッセージ	紙づまり位置
「キュウシ　エリア」	給紙トレイ、給紙カセット
「ハイシ　エリア」	排紙トレイ、サブ排紙トレイ
「ウエ　カバー　エリア」	上カバー内部

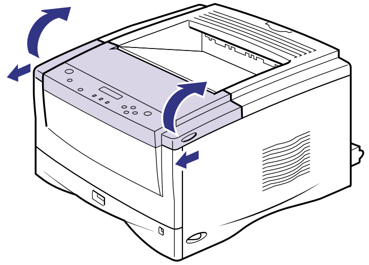
■本書に記載されていない紙づまりの処理手順

（ユーザーズガイド第5章「紙づまりが起こったときには（紙づまりの除去）」をお読みください。）

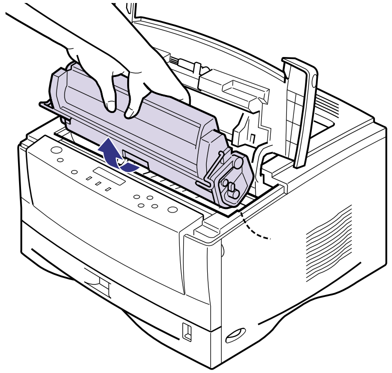
ディスプレイメッセージ	紙づまり位置
「リョウメン　ユニット」	両面ユニット内部
「カミヅマリ　ショリ　トレイ」	紙づまり処理トレイ内部

1 上カバーを開けます。

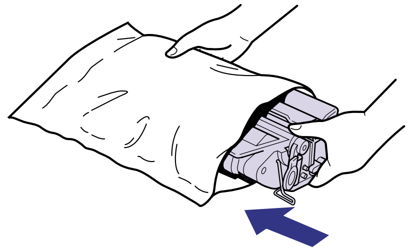
上カバーは、左右の上カバー開閉ラッチを手前に引いて開けます。



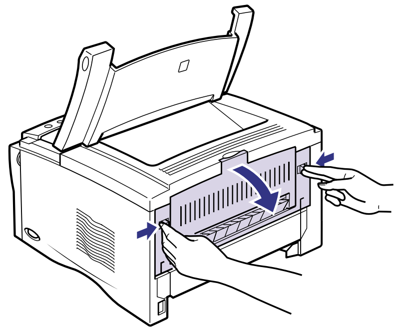
2 トナーカートリッジを取り出します。



3 トナーカートリッジを保護袋に入れます。

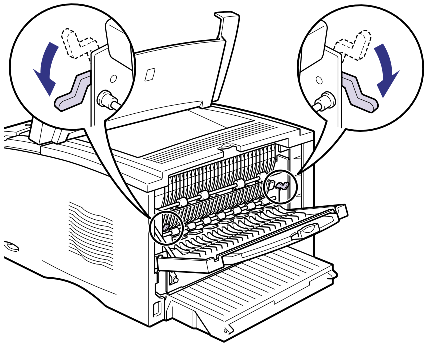


4 後カバーの左右のレバーを内側に押しながら、後カバーを開けます。



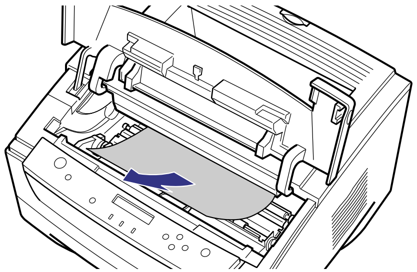
紙づまりの処理

5 緑色の加圧解除レバーを左右ともに下げます。



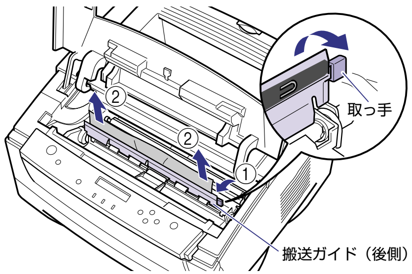
6 上カバー内に用紙が見える場合は、そのまま用紙を引っぱって、つまっている用紙を取り除きます。

定着していないトナーをこぼさないようにゆっくりと取り除いてください。



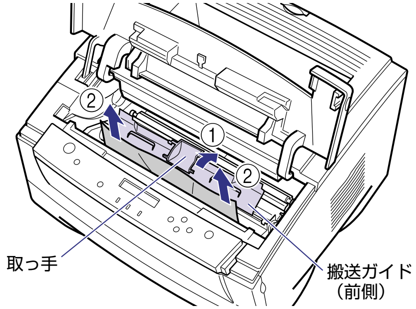
7 用紙が搬送ガイドの下にある場合は、搬送ガイド(後側)を持ち上げ①、つまっている用紙を取り除きます②。

搬送ガイドは、緑色の取っ手を持って、持ち上げてください。

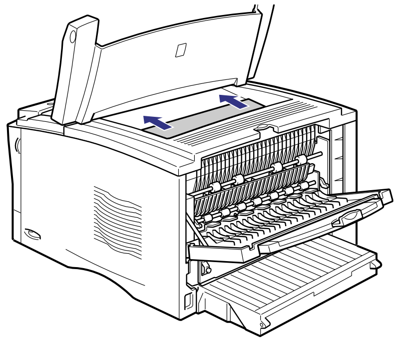


8 用紙が見えない場合は、搬送ガイド(前側)を持ち上げ①、つまっている用紙を取り除きます②。

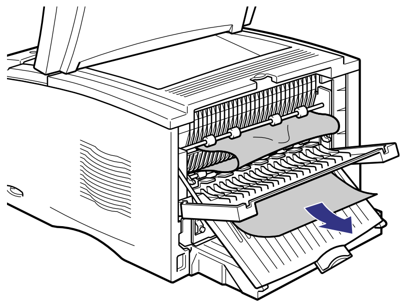
搬送ガイドは、緑色の取っ手を持って、持ち上げてください。



9 排紙トレイ側からつまっている用紙を取り除きます。

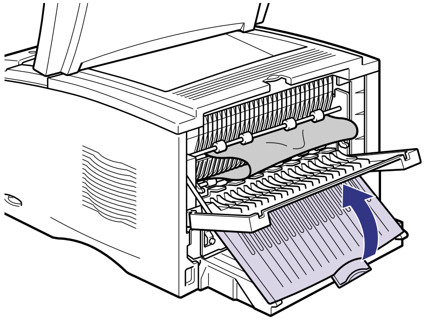


10 サブ排紙トレイ側からつまっている用紙を取り除きます。

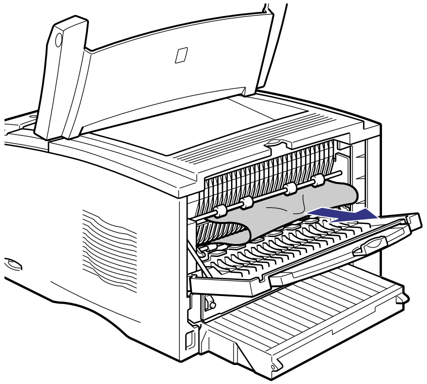


トラブルの対処法

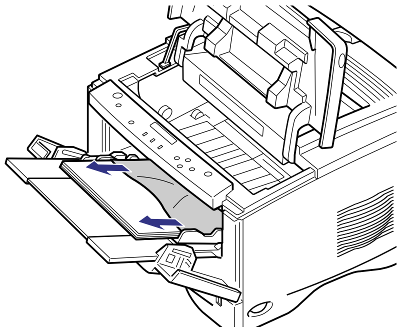
11 サブ排紙トレイを閉めます。



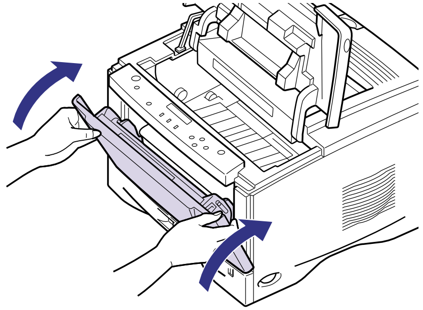
12 定着ユニットからつまっている用紙を取り除きます。



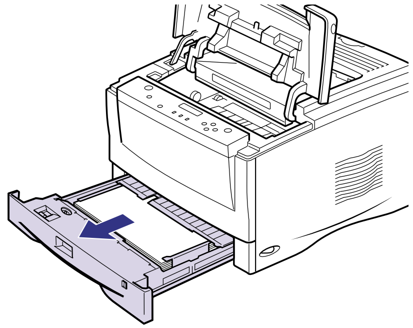
13 給紙トレイを使用している場合は、給紙トレイにつまっている用紙を取り除きます。



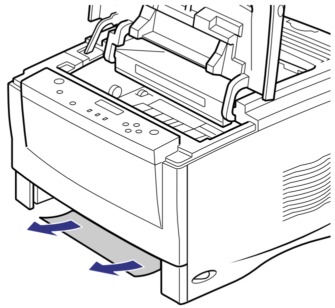
14 給紙トレイを閉めます。



15 給紙カセットを引き出します。

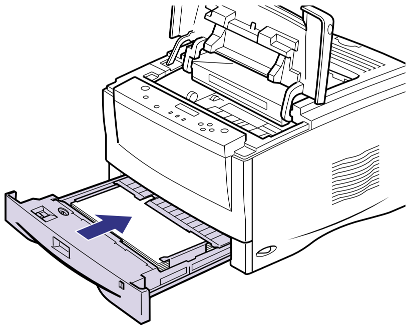


16 つまっている用紙を取り除きます。

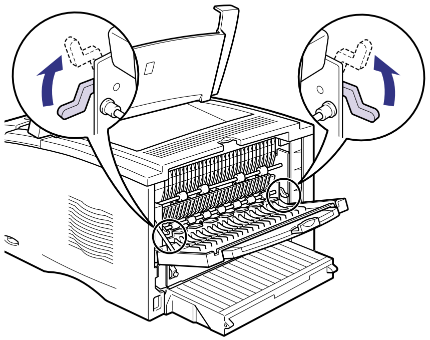


紙づまりの処理

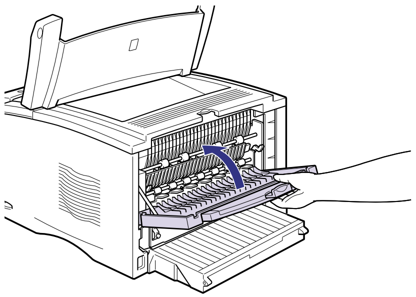
17 給紙カセットをプリンタ本体にセットします。



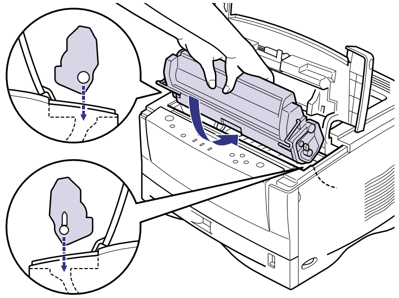
18 緑色の加圧解除レバーを左右ともに上げます。



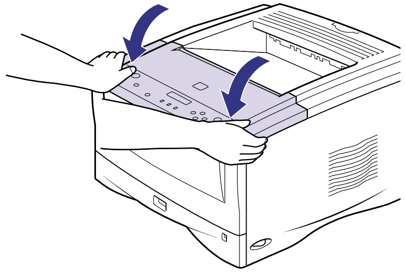
19 後カバーを閉めます。



20 トナーカートリッジを取り付けます。



21 上カバーを閉めます。



トラブルの対処法

こんなメッセージが表示されたら

「nn-nn　サービス　コール」「F9-nn　チェック　プリンタ」が表示されたときは

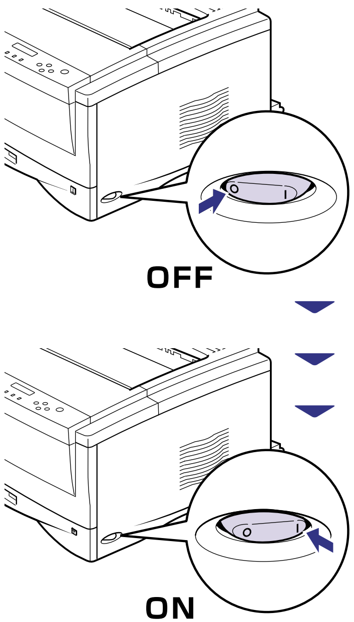
本プリンタの内部機構やプリントデータ処理中にトラブルが発生した場合、次のようなサービスコールが表示されます。

メッセージ	原因	処置
nn-nn ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ（nnは2桁の英数字）	プリンタ内部機構にトラブルが発生した。	次の手順にしたがって、電源を入れなおしてください。
5F-50 ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ	プリンタの定着器にトラブルが発生した。	次の手順2以降にしたがって、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5F-54 ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ	プリンタのモーターにトラブルが発生した。	次の手順にしたがって、電源を入れなおしてください。
5F-57 ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ	プリンタの両面搬送部にトラブルが発生した。	次の手順にしたがって、電源を入れなおしてください。
	本プリンタ用ではない両面ユニットが取り付けられている。	電源をいったんオフにし、本プリンタ用の両面ユニットを取り付けてから電源を入れなおしてください。
5F-nn ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ（nnは2桁の英数字）	プリンタの内部に結露が発生した可能性がある。	本プリンタを周囲の温度や湿度に慣らすために、プリンタを設置してある環境に2時間以上放置してからプリントしてください。結露が発生したままの状態でプリントすると、用紙の搬送に不具合が起こり、紙づまりの原因となったり、印字不良となることがあります。 この処置を行ってもメッセージが消えないときは、次の手順2以降にしたがって、お買い求めの販売店にご連絡ください。
F9-nn ﾁｪｯｸ ﾌﾟﾘﾝﾀ（nnは2桁の英数字）	プリントデータ処理中にトラブルが発生した。	次の手順にしたがって、電源を入れなおしてください。

1 **電源をいったんオフにし、3秒以上待ってから電源をオンにしなおしてください。**

再度メッセージが表示されない場合は、そのままご使用になれます。

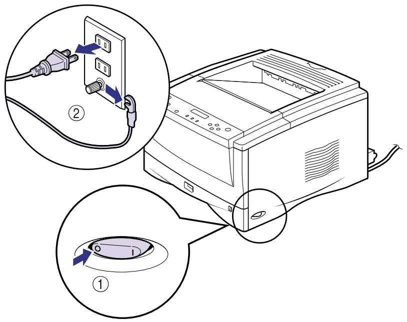
再度メッセージが表示された場合は、次の手順に進んでください。



2 **ディスプレイに表示されている4桁の英数字とメッセージを書きとめます。**

3 **電源をオフにし①、電源プラグを電源コンセントから抜き、アース線を専用のアース線端子から取り外し②、お買い求めの販売店にご連絡ください。**

ご連絡の際には、症状および書きとめたコードナンバー（4桁の英数字）とメッセージをお知らせください。



トラブルの対処法

メッセージ一覧

プリンタの使用中に、何らかの理由でプリントが不可能な状態（エラー状態）になると、ブザーが鳴り、メッセージランプが点灯してディスプレイにトラブル内容を示すエラーメッセージを表示します。
また、プリントに支障はないが何らかの処置が必要な状態（警告状態）になると、ディスプレイに警告メッセージを表示します。
これらのメッセージが表示されたときは、メッセージに応じて次のような処置を行ってください。

- 警告メッセージ の付いているメッセージは、共通セットアップメニューの「警告表示」を「シナイ」に設定すると警告状態が発生している場合でも、メッセージは表示されません。
- エラースキップ可 のマークが付いているメッセージは、［オンライン］を押すとエラーを回避（エラースキップ）してプリントを継続できますが、プリントデータが欠落したり、正しくプリントされなかったりします。処理を中止したいときは、ソフトリセットの操作を行い、原因を取り除いてから、［オンライン］を押して再度プリントしなおしてください。また、このマークが付いているメッセージは、共通セットアップメニューの「自動エラースキップ」を「ツカウ」に設定すると自動的にエラースキップさせることもできます。

ユーザーズガイドにはメッセージごとの詳細な解決法が記載されています。メッセージが本書に記載されていなかったり、メッセージの詳細を知りたいときには、ユーザーズガイド第5章「メッセージ一覧」をお読みください。

メッセージ	原因と処置
11　XXX ヨウシガアリマセン （XXX は用紙サイズ略号）	**原因**：給紙元にアプリケーションソフトから指定したサイズの用紙がセットされていない（給紙モードが「自動」のときはすべての給紙元、固定のときは設定されている給紙元） **処置**：用紙を補給またはセットしてください。（→P.9）
12　カバーガ　アイテイマス	**原因**：プリンタまたはオプション機器のいずれかのカバーが開いている **処置**：ディスプレイに表示されたカバーをしっかりと閉めます。
13　ヨウシガ　ツマリマシタ	**原因**：内部で紙づまりを起こしている **処置**：紙づまりを除去してください。（→P.30）
14　EP　カートリッジ　ナシ	**原因**：トナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていない **処置**：トナーカートリッジをセットする、または正しくセットしてください。（→P.27）

メッセージ	原因と処置
16　トナー　チェック 警告メッセージ	**原因**：トナーの残量が少なくなってきている **処置**：トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり5～6回振ってトナーをならしてからセットしなおします。この操作を行ってもメッセージが表示されるときや画像に白抜けが発生したときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。（→P.25）
16　トナー　コウカン エラースキップ可	**原因**：トナーの残量が少ない **処置**：新しいトナーカートリッジに交換してください。（→P.27）
17　カセットn　ヨウシ　ナシ （nはカセット番号） 警告メッセージ	**原因**：表示された給紙カセットの用紙がなくなった **処置**：表示された給紙カセットに用紙を補給してください。（→P.9）
18　カセットn　ナシ （nはカセット番号）	**原因**：表示された給紙カセットがセットされていない **処置**：表示された給紙カセットをセットしてください。
19　ヨウシガ　ノコッテイマス 警告メッセージ	**原因**：プリンタ内に用紙が残っている **処置**：自動的に排出されます。少しお待ちください。
1C　ソウシンチュウ:セントロ／USB／N/W／EXP 警告メッセージ	**原因**：双方向通信に対応していないパソコンとセントロニクスで接続している場合に、セットアップメニューのインタフェースグループの「双方向」が「ECP」または「ニブル」になっている **処置**：「双方向」を「ツカワナイ」にしてください。
1F　ハイシトレイ　チェック 警告メッセージ	**原因**：排紙トレイが満載になってきている **処置**：排紙トレイの用紙を取り除いてください。
1F　ハイシトレイ　フル エラースキップ可	**原因**：排紙トレイが満載になった **処置**：排紙トレイの用紙を取り除いてください。
21　プリント　オーバーラン エラースキップ可	**原因**：データが複雑すぎて処理が間に合わなかった（オーバーランした） **処置**：セットアップメニューの印字調整グループで「解像度」の設定が「スーパーファイン」のときは「ファイン」、「ファイン」のときは「クイック」に変更し、プリントをしなおします。
23　ダウンロードメモリフル エラースキップ可	**原因**：オーバレイフォームや外字などを登録するメモリが不足してオーバーフローした **処置**：リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「トウロク　ユウセン」に設定してからハードリセットし、データを登録しなおしてプリントしなおします。

メッセージ	原因と処置
26　システムメモリ　フル エラースキップ可	原因：システムのデータ処理（主に図形処理や文字処理）時に、処理に必要なワークメモリが不足した 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
27　ジョブカイシ　フカノウ エラースキップ可	原因：指定したエミュレーションが存在しない 処置：本プリンタに内蔵のエミュレーションを指定するか、オプションのコントロールROMを取り付けてエミュレーションを追加します。
28　ビョウガメモリ　フル エラースキップ可	原因：描画メモリが不足して処理ができなかった 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
29　シテイバイリツ　エラー	原因：拡大／縮小プリントで、本プリンタで処理できない倍率（25%～200%の範囲を超えた場合）や用紙サイズを指定した 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、倍率や用紙サイズを正しく設定して、プリントしなおします。
30　メモリ　フル エラースキップ可	原因：システムのデータ処理で、ワークメモリが不足した 処置：［オンライン］を押し、プリントを継続します。ただし、エラーが発生したデータは正しくプリントされないことがあります。
33　ワークメモリ　フル エラースキップ可	原因：各動作モード専用のワークメモリが確保できない 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
36　カイチョウ　テイカ エラースキップ可	原因：高階調でプリントできない用紙サイズ、用紙タイプを指定した 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、次のサイズ、タイプの用紙にプリントしなおしてください。 ・A3、A4、B4、B5、レジャー、レター、エグゼクティブの用紙サイズで普通紙、普通紙L、厚紙またはOHPフィルムの用紙タイプ（ただし、A4、B5、レター、エグゼクティブサイズは横置きのみです。） ・リーガルサイズで普通紙または普通紙Lの用紙タイプ

トラブルの対処法

メッセージ	原因と処置
38　ガシツ　テイカ エラースキップ可	原因：データが複雑すぎて高画質の出力ができない 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
40　ツウシン　エラー エラースキップ可	原因：LANに接続しているときに、本プリンタとパソコンのデータのやりとりでエラーが発生した 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、本プリンタとパソコン間のLANケーブルの接続を確認し、セットアップメニューのインタフェースグループの各設定値と、パソコンの設定値を合わせてプリントしなおします。
41　プリント　チェック エラースキップ可	原因：実際に給紙トレイにセットした用紙サイズと、パソコンまたは操作パネルから設定した「トレイ用紙サイズ」の設定が違っている 処置：「トレイ用紙サイズ」とセットした用紙のサイズを合わせ［オンライン］を押してください。
42　インタフェース：1　エラー	原因：内蔵のプリントサーバに重度の障害が発生した 処置：電源をオフにしたあと、電源をオンにしなおします。上記の操作をしてもなおらない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
43　インタフェース：1　エラー エラースキップ可	原因：内蔵のプリントサーバに軽度の障害が発生した 処置：［オンライン］を押し、プリントを継続します。ただし、正しくプリントされないことがあります。
52　イメージモード　フカ	原因：イメージモードでプリント中に、対応していない形式のデータを受信した 処置：イメージデータ形式に対応したプリンタドライバでプリントしなおします。
52　ヌリツブシメイレイ　フカ エラースキップ可	原因：スーパーファインまたはファインで高階調のときプリント中に塗り潰し命令を受信した 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「解像度」を「ファイン」または「クイック」に設定し、プリントしなおします。
53　ストア　フカノウ	原因：プリンタのメモリが受信できるジョブ数を超えた 処置：［オンライン］を押すと、プリントデータを無視して、プリント可能な状態に戻ります。
53　セキュア　フカノウ	原因：本プリンタ専用ではないプリンタドライバからセキュアプリントの設定をしたプリントデータが送られてきた 処置：リセットメニューでソフトリセットをしてプリントデータを削除します。

トラブルの対処法

メッセージ	原因と処置
53　パケットエラー エラースキップ可	**原因：** プリントデータ受信中にデータを認識できなくなった **処置：** 本プリンタをネットワークに接続しているときは、ネットワーク上のすべてのパソコンをチェックし、プリンタドライバを本プリンタ対応にアップデートします。
96　FU　トレイ　チェック／アケテ　クダサイ	**原因：** フェースダウンで排紙できない用紙を排紙トレイに排紙しようとした **処置：** サブ排紙トレイを開けます。
F2　フォント　ミジッソウ エラースキップ可	**原因：** オーバレイフォームの作成に使用した登録フォントが、プリント時に消去されていた **処置：** メモリに再度フォントを登録しなおすか、使用可能な登録フォントを使ってフォームを作り、プリントしなおします。
FF　フォント　フル エラースキップ可	**原因：** 登録するフォントの数が多すぎてフォントの情報を登録するための領域（フォントテーブル）がオーバーフローした **処置：** ［オンライン］を押し、プリントを継続します。ただし、エラーが発生したページは正しくプリントされません。
PC　XXXヨウシ　ニ　コウカン（XXXは用紙サイズ略号） エラースキップ可	**原因：** アプリケーションソフトで設定したサイズの用紙が、プリンタの給紙カセットや給紙トレイにセットされていない、もしくは、違う用紙サイズの給紙元が選択されている **処置：** 選択されている給紙カセットにアプリケーションソフト（または拡大／縮小）で設定したサイズの用紙をセットしてください。

● 下記のメッセージはオプション品使用時にエラーが発生した場合に表示されます。
詳しくは、ユーザーズガイド第5章「メッセージ一覧」をお読みください。

18　リョウメン　トレイ　ナシ
32　リョウメン　フカノウ　エラースキップ可
34　NVRAMフル　エラースキップ可
35　トウロクテーブル　フル　エラースキップ可
42　インタフェース：2　エラー
43　インタフェース：2　エラー　エラースキップ可
96　FU　トレイ　チェック／トジテ　クダサイ
F0　フォーマット　フセイ　エラースキップ可
F1　スロット　ショウ　フカノウ　エラースキップ可
F3　コントロールROM　フセイ
0F　オプション　ゴソウサ

正しくプリントできないときは

本プリンタの使用中に、トラブルと思われるような症状が起こったら、以下の確認を行ってください。

ユーザーズガイドにはトラブルごとの詳細な解決法が記載されています。本書に記載されている確認作業を行っても解決できないときには、ユーザーズガイド第5章「正しいプリント結果が得られないときには」をお読みください。

症　状	原　因	処　置
意味不明の半角文字がプリントされる	動作モードの自動切り替えがうまく働かなかった	動作モードを目的のエミュレーションに固定してプリントしなおしてください。
	LIPS専用セットアップメニューの「漢字コード」の設定が違っている	LIPS専用セットアップメニューの「漢字コード」の設定をパソコンで使用している漢字コードに正しく合わせてください。
	付属のWindows用プリンタドライバを組み込まずにWindowsからプリントした	付属のWindows用プリンタドライバを組み込み、プリントしなおしてください。
指定した書体と違う書体で印字される	Windows用プリンタドライバでTrueTypeフォントの置き換えが設定されている	Windows用プリンタドライバでTrueTypeフォントの置き換えを正しく設定しなおし、プリントしなおしてください。
白紙のページがプリントされない	LIPSセットアップメニューの「白紙節約」が「ツカウ」になっている	白紙のページをプリントするときは、LIPSセットアップメニューの「白紙節約」を「ツカワナイ」に設定してください。
最後のページがプリントできない	パソコンからデータの終わりを表すコマンドが送られて来ない（ジョブランプが点灯している）	［オンライン］を押してオフラインの状態にし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択します。（印刷機能のないアプリケーションソフトでプリントした場合、最後のページのデータが１ページに満たないと、そのままメモリ内に残ってしまいます。）
データが用紙をはみだした（用紙の周囲内のデータがプリントされない）	データのサイズより小さな用紙をセットした	データのサイズに合った用紙をセットするか、用紙サイズに合わせた縮小率で縮小プリントをしてください。
	余白なしで、用紙いっぱいのデータをプリントした	データの周囲に5mm以上（封筒は10mm以上）の余白を取ってプリントしなおしてください。用紙の周囲5mm（封筒は10mm）の範囲にはプリントできません。（→P.23）

症　状	原　因	処　置
印字位置がずれてしまう	セットアップメニューのレイアウトの「とじ代」、「縦補正」、「横補正」が設定されている	セットアップメニューのレイアウトの「とじ代」、「縦補正」、「横補正」の設定を「0」に設定し、プリントしなおしてください。
	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」の設定が合っていない	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」を正しく設定し、プリントしなおしてください。
印字位置がだんだんずれていく	N201　またはESC/Pモードを使用しているときに、ページフォーマットの設定とアプリケーションソフトで設定した用紙の種類が合っていない	アプリケーションソフトの用紙の種類とページフォーマットの設定を合わせてプリントしなおします。
ページの途中から次ページに分かれてプリントされる	セットアップメニューの動作モードグループが「ジドウセンタク」に設定されているときに、セットアップメニューのインタフェースの「タイムアウト」の設定秒数が短すぎる	動作モードグループを「ジドウセンタク」以外に設定するか、「タイムアウト」の設定秒数を十分に長くしてください。
縮小されてプリントされる	縮小プリントの設定がされている	LIPS セットアップメニューの「拡大／縮小」を「シナイ」にしてください。
用紙にしわがよる	給紙カセットに用紙が正しくセットされていない	給紙カセットに用紙を正しくセットしてください。（→P.9）
	給紙トレイに用紙を斜めにセットした	給紙トレイにまっすぐに用紙をセットしてください。（→P.14）
	用紙が吸湿している	未開封の新しい用紙と交換してください。（→P.9）
	厚めの用紙を使って両面プリントを行った	セットアップメニューのユーザメンテナンスグループで「特殊モードA」を「モード1」に設定してプリントしなおします。
用紙がカールする	用紙が適切でない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。（→P.21）
	定着モードが用紙にあっていない	プリンタドライバの用紙タイプを「普通紙L」に設定してプリントしなおしてください。（→P.20）
用紙が真っ白で何もプリントされない	シーリングテープを引き抜かずにトナーカートリッジをセットした	トナーカートリッジを取り出し、シーリングテープを抜き取ってセットしなおしてください。（→P.27）

症　状	原　因	処　置
用紙が真っ黒で何もプリントされない	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。（→P.27）
白いすじが入る	トナーカートリッジの寿命がきている、またはトナーが均一になっていない	トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり左右に5～6回、上下に5～6回振ってトナーをならしてセットしなおします。それでも同じ症状が出るときは、新しいトナーカートリッジに交換します。（→P.25）
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化、あるいは損傷している	新しいトナーカートリッジに交換してください。（→P.27）
部分的に白く抜ける	用紙が吸湿している	新しい用紙に交換し、プリントしなおしてください。（→P.9）
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。（→P.27）
	用紙が適切でない	使用できる用紙に交換し、プリントしなおしてください。（→P.21）
プリントしない部分に残像が現れる	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。（→P.27）
印字が全体的にうすい、濃い	トナー濃度の設定が適当でない	セットアップメニューの印字調整グループで、「トナー濃度」を調節してください。
	セットアップメニューの「トナー節約」が「ツカウ」に設定されている	セットアップメニューの印字調整グループで、「トナー節約」を「ツカワナイ」に設定してください。
印字ムラが出る	トナーカートリッジが劣化、あるいは損傷している	新しいトナーカートリッジに交換してください。（→P.27）
	用紙が吸湿している、あるいは乾燥している	適切な用紙に交換し、プリントしなおしてください。（→P.9）
スーパーファイン、ファインモードでプリント時に画像が粗くなったまたは正しくプリントできなかった	データが複雑、あるいは多量すぎてスーパーファインモードまたはファインモードで処理できなかった	セットアップメニューの印字調整グループで、「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットを行い、プリントしなおしてください。

トラブルの対処法

症　状	原　因	処　置
細い線が途切れてプリントされる	スーパーファインモードで極細線が途切れているように見えている	セットアップメニューの印字調整グループで、「ドット補正」を「ツカウ」に設定し、プリントしなおしてください。
プリントした用紙の表面や裏面に黒点状の汚れが付着する	定着ローラが汚れている	定着ローラを清掃してください。
厚紙用紙のトナーが剥がれたり、擦ると手が汚れる	トナーが十分に定着されていない	プリンタドライバの用紙タイプを「厚紙H」に設定してプリントしなおしてください。
文字のまわりにトナーが飛び散ったような跡が付く	転写モードがあっていない	セットアップメニューのユーザメンテナンスグループの「特殊モードB」を「ツカウ」に設定してプリントしなおします。
画像に水玉模様（泡状）の跡が付く	転写モードがあっていない	セットアップメニューのユーザメンテナンスグループの「特殊モードC」を「ツカウ」に設定してプリントしなおします。

プリンタが動作しない・プリントできないときは

本プリンタが動作しない、キー操作ができない、データ送信できないなど正常に動作しないときは、以下の確認を行ってください。

ユーザーズガイドにはトラブルごとの詳細な解決法が記載されています。本書に記載されている確認作業を行っても解決できないときには、ユーザーズガイド第5章「正しいプリント結果が得られないときには」をお読みください。

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
	電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。
操作パネルのランプがつかない	電源がオンになっていない	電源をオンにしてください。（→P.4）
	パネルオフモードになっている	プリントデータを送るか、操作パネルのキーをどれか押すとパネルオフモードが解除され、通常の状態に戻ります。
プリンタが動かない	オフラインになっている	［オンライン］を押し、オンラインランプを点灯します。
	メモリ内にデータが残っている（ジョブランプが点灯している）	［オンライン］を押してオフラインにし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択してメモリ内に残っているデータを出力してください。（→P.6）
	インタフェースケーブルが外れている	インタフェースケーブルをパソコンおよびプリンタ本体のインタフェース接続部にしっかりと接続してください。
	本プリンタやオプション品に故障がある	ディスプレイのメッセージを見て、処置します。（→P.38）
操作パネルのキーが機能しない	オンラインになっている	［オンライン］を押し、オフライン状態にします。
	メモリ内にデータが残っている（ジョブランプが点灯している）	［オンライン］を押してオフラインにし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択します。（→P.6）
	キーロック機能が働いている（キーを押すとピーという警告音が鳴り、ディスプレイに「キー　ロック　チュウ」と表示される）	プリンタの管理者にご連絡ください。

症　状	原　因	処　置
プリントが途中で止まってしまった	メモリ内にデータが残っている（ジョブランプが点灯している）	［オンライン］を押してオフラインにし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択してメモリ内に残っているデータを出力してください。（→P.6）
プリントするたびに紙づまりが起こる	給紙カセットや給紙トレイに用紙が正しくセットされていない	用紙を積載制限マークの範囲内まで減らし、プリントしなおしてください。
		用紙を正しくセットし、プリントしなおしてください。（→P.9）
	給紙カセットや給紙トレイに使用できない用紙がセットされている	使用できる用紙に交換し、プリントしなおしてください。（→P.21）
	紙づまりの処理が不完全である	紙づまりを除去し、プリントしなおしてください。（→P.30）
プリントサーバのランプがすべて消灯している（LBP-1820のみ）	LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している	1. LANケーブルを一度取り外し、接続しなおしてください。 2. 他のLANケーブルに交換し、接続しなおしてください。 3. 本プリンタに適したLANケーブルを使用しているか、ハブの設定は正しいか確認してください。
プリントサーバのERR ランプが点灯している（LBP-1820のみ）	ネットワークケーブルの接続不良や断線、あるいはプリントサーバが正しく取り付けられていない	ネットワークケーブルが正しく取り付けられているか確認してください。
プリントサーバのERR ランプが4 回ずつ点滅している（LBP-1820のみ）	メインボードのプリントサーバ用ディップスイッチ1 がオンになっている	一度メインボードを取り外し、ディップスイッチ1 をオフにしてください。
プリントサーバのERR ランプが点滅し続けている（LBP-1820のみ）	プリントサーバのハードウェアに異常がある	お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
プリンタの動作音が止まらない	加圧ローラのクリーニング機能が動作している	故障ではありません。約90 秒で終わります。少しお待ちください。

取扱説明書CD-ROMについて

必要なシステム構成

	Windows	Macintosh
OS	Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版 Microsoft Windows NT Server/ Workstation4.0 日本語版* Microsoft Windows 2000 Server/ Professional 日本語版 Microsoft Windows XP Professional/ Home Edition 日本語版 Microsoft Windows Server 2003 日本語版	Mac OS 8.0/8.1/8.5/8.5.1/8.6/ 9.0/9.04/9.1/9.2.1日本語版 Mac OS X 10.1/10.1.1/10.1.2/ 10.1.3/10.1.4/10.1.5/ 10.2/10.2.1/10.2.2/ 10.2.3/10.2.4/10.2.5/ 10.2.6/10.2.7/10.2.8日本語版
メモリ	上記OSが動作するために必要なメモリ	
コンピュータ	上記OSが動作するコンピュータ	68040以上のプロセッサを搭載したMacintoshシリーズ Power Macintoshシリーズ（G3以上推奨）
ディスプレイ	解像度 1024×768ピクセル以上（推奨）	

* Windows NT4.0をお使いの場合は、Service Pack3以降をインストールしてください。

CD-ROMに収められている取扱説明書の概要

取扱説明書名（PDFファイル名）	概要
設置ガイド（STG.pdf）	プリンタの設置、パソコンとの接続、オプション品の取り付けなど、プリンタのハード的なセットアップについて記載されています。
ユーザーズガイド（USG.pdf）	プリンタの各部名称、基本的な使用方法、消耗品の交換方法、トラブルシュート、おもな仕様など、プリンタをお使いになるときにお読みいただきたい事項が記載されています。
LIPSソフトウェアガイド（LSG.pdf）	各種OSのプリンタドライバのインストール、印刷方法、ユーティリティソフトウェアの説明など、コンピュータ上で行う設定や操作について記載されています。
ネットワークガイド（NWG.pdf）	各種ネットワークの設定方法やネットワーク使用時のトラブルシュートなど、プリンタをネットワーク環境で使用するための設定方法について記載されています。
LIPS機能ガイド（LKG.pdf）	プリンタの操作パネルの操作方法や操作パネルで行える設定項目の概要説明など、プリンタの操作パネルで行える設定について記載されています。
リモートUIガイド（RUG.pdf）	Webブラウザを使ってプリンタの設定をする方法について記載されています。

※ 「ネットワークガイド」、「リモートUIガイド」は、キヤノン製ネットワークボード（プリントサーバ）が装着されているプリンタをお使いのお客様用のPDF取扱説明書です。
※ PDF取扱説明書をご覧になるには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。
※ PDF取扱説明書はPDFフォルダ内にある以下のフォルダに収められています。
・「common」フォルダ：ネットワークガイド、リモートUIガイド
・「LBP-1820_1620」フォルダ：設置ガイド、ユーザーズガイド、LIPSソフトウェアガイド、LIPS機能ガイド

CD-ROMメニューについて

本製品に付属の取扱説明書 CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットすると、下のメニュー画面が表示されます。（ここでは、Windows の画面を例にしています。）

* Macintoshをお使いの場合、「Satera」アイコンをダブルクリックして、お使いのOSがMac OS Xの場合は「OSX_START」アイコンを、お使いのOSがMac OS 8/9の場合は「OS8_9_START」アイコンをダブルクリックするとメニュー画面が表示されます。お使いのOSと異なるアイコンをダブルクリックすると正常に動作しない場合があります。

*2 取扱説明書CD-ROMの使いかたや、使用上の注意事項などが記載されています。

*1 キヤノンホームページからお使いのプリンタに関しての知りたい情報や、トラブルの解決方法などを検索することができます。

取扱説明書CD-ROMについての簡単な説明が記載されています。

*2、*3 PDF取扱説明書を読んだり、キーワード検索を行うことができます。また、取扱説明書CD-ROMの機能をお使いのパソコンへインストールすることもできます。



取扱説明書CD-ROMを終了します。

*1 キヤノンホームページの修理や消耗品、製品を購入するときなどのお問い合わせ窓口一覧がご覧になれます。

*1 キヤノンホームページからユーザ登録およびアンケートへの回答を行うことができます。

*1 キヤノンホームページから最新のプリンタドライバをダウンロードできます。

*1 インターネットをご利用できる環境のみアクセスすることができます。

*2 PDF取扱説明書またはCD-ROMの使いかたをご覧になるには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

*3 キーワード検索（キーワードを使ってプリンタについて知りたいことをPDF取扱説明書の中から検索し、該当ページを表示させる機能）は、Windowsのみの機能です。ただし、Adobe Reader 6では、該当ページを正しく表示することができません。該当ページを正しく表示するには、Adobe Reader 6以前のAdobe Acrobat Readerをご使用ください。

お役立ち情報

お問い合わせ先について

プリンタドライバのバージョンアップやプリンタが故障したときなど、何らかのお問い合わせが必要になったときは、目的に応じて以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

お買い上げいただいた販売店

- 消耗品やオプション品のご購入について
- 故障時の修理について

キヤノンホームページ

- プリンタドライバのバージョンアップ情報およびダウンロード
- トラブル発生時の解決方法
- 商品のご紹介や各種イベント情報など

http://canon.jp/

お客様相談センター

- 技術的なご質問や本プリンタの取り扱い方法について
- 消耗品やオプション品をご購入する際に不明な点がある場合
- 故障時の修理について不明な点がある場合

お客様相談センター （全国共通番号）

ナビダイヤル **0570-01-9000**（商品該当番号：42）

※全国64か所にある最寄りのアクセスポイントまでの通話料金でご利用になれます。
お電話が繋がりましたら、音声ガイダンスに従って商品該当番号<42>または（エルビーピー）とお話しいただくか、ダイヤルボタンで商品該当番号<42>を押して（プッシュ回線対象）ください。
［受付時間］ <平日> 9:00〜20:00 <土日祝日> 10:00〜17:00
（1/1〜3は休ませていただきます）
※PHSまたは海外からご利用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※電話の回線状態等によっては、正しく音声認識できない場合があります。その場合は案内窓口にお繋ぎいたします。
※音声応答システム·受付時間·該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

■アクセスポイント
札幌・旭川・帯広・函館・青森・秋田・盛岡・山形・庄内・仙台・福島・郡山・水戸・つくば・さいたま・千葉・東京・立川・横浜・厚木・新潟・長岡・長野・松本・前橋・宇都宮・甲府・沼津・静岡・浜松・豊橋・名古屋・岡崎・岐阜・津・金沢・富山・和歌山・福井・京都・大津・大阪・神戸・姫路・岡山・広島・福山・山口・鳥取・松江・高松・徳島・高知・松山・北九州・福岡・久留米・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

お役立ち情報

・・・・・・・ CD-ROMの代引き配送サービスについて ・・・・・・・

プリンタドライバなどのソフトウェアのCD-ROMを有料(代金引き換え)にてお届けいたします。ソフトウェアの種類、内容、金額はキヤノンホームページでご確認いただき、「お客様相談センター」(→P.53)へご注文ください。

・ 対象エリアは日本国内とさせていただきます。

商標について

Canon、Canonロゴ、LBP、LIPS、NetSpotは、キヤノン株式会社の商標です。
LASER SHOTは、キヤノン株式会社の日本における登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の商標です。
Apple、Macintosh、TrueTypeは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。
Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの商標です。
UNIXは、The Open Groupの米国およびその他の国における登録商標です。
Ethernetは、米国Xerox Corporationの商標です。
ESC/Pは、セイコーエプソン株式会社の商標です。
その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

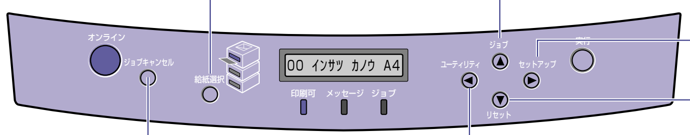
メニュースタートアップ

プリンタを設定するためのメニューは以下の6種類があります。

給紙選択メニュー MAP C
給紙カセットと給紙トレイのどちらからプリントするのかや、用紙のサイズを設定します。

ジョブメニュー MAP C
印刷履歴リストをプリントします。

セットアップメニュー MAP A MAP B
レイアウトの調整や、拡大／縮小など、プリントするときの環境を設定します。



リセットメニュー MAP C
プリンタのリセット操作やプリントデータの排出を行います。

ジョブキャンセルメニュー
現在データ受信中およびデータ処理中のジョブをキャンセルします。

ユーティリティメニュー MAP C
プリンタの現在の設定内容などの内部情報をプリントします。

※ジョブキャンセルメニューの詳細については、取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイド「第2章 メニューの機能と操作」を参照してください。

各メニューを表示したあとのメニュー項目（内容）については、該当する MAP A から MAP C を参照してください。

MAP A 共通セットアップメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。
2. ［セットアップ］を押します。
   セットアップメニューが表示されます。
   セットアップ゜
   カクチョウ キノウ →

MAP B LIPS専用セットアップメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。
2. ［セットアップ］を押します。
   セットアップメニューが表示されます。
   セットアップ゜
   カクチョウ キノウ →
3. 「LIPS セットアップ」を表示します。
   ［◄］または［►］を押します。
   LIPS セットアップ゜ →
4. 下の階層へ進みます。
   ［実行］を押します。
   LIPS専用セットアップメニューが表示されます。
   カクダイ/シュクショウ →

MAP B N201専用セットアップメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。
2. ［セットアップ］を押します。
   セットアップメニューが表示されます。
   セットアップ゜
   カクチョウ キノウ →
3. 「N201 セットアップ」を表示します。
   ［◄］または［►］を押します。
   N201 セットアップ゜ →
4. 下の階層へ進みます。
   ［実行］を押します。
   N201専用セットアップメニューが表示されます。
   ページレイアウト →

MAP B ESC/P専用セットアップメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。
2. ［セットアップ］を押します。
   セットアップメニューが表示されます。
   セットアップ゜
   カクチョウ キノウ →
3. 「ESC/P セットアップ」を表示します。
   ［◄］または［►］を押します。
   ESC/P セットアップ゜ →
4. 下の階層へ進みます。
   ［実行］を押します。
   ESC/P専用セットアップメニューが表示されます。
   ページレイアウト →

MAP C 給紙選択メニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。
2. ［給紙選択］を押します。
   給紙選択メニューが表示されます。
   キュウシ モード →

MAP C ジョブメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。
2. ［ジョブ］を押します。
   ジョブメニューが表示されます。
   ジョブ
   インサツリレキ リスト ↓

MAP C ユーティリティメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。
2. ［ユーティリティ］を押します。
   ユーティリティメニューが表示されます。
   ユーティリティ
   ステータス プリント →

MAP C リセットメニューを表示する

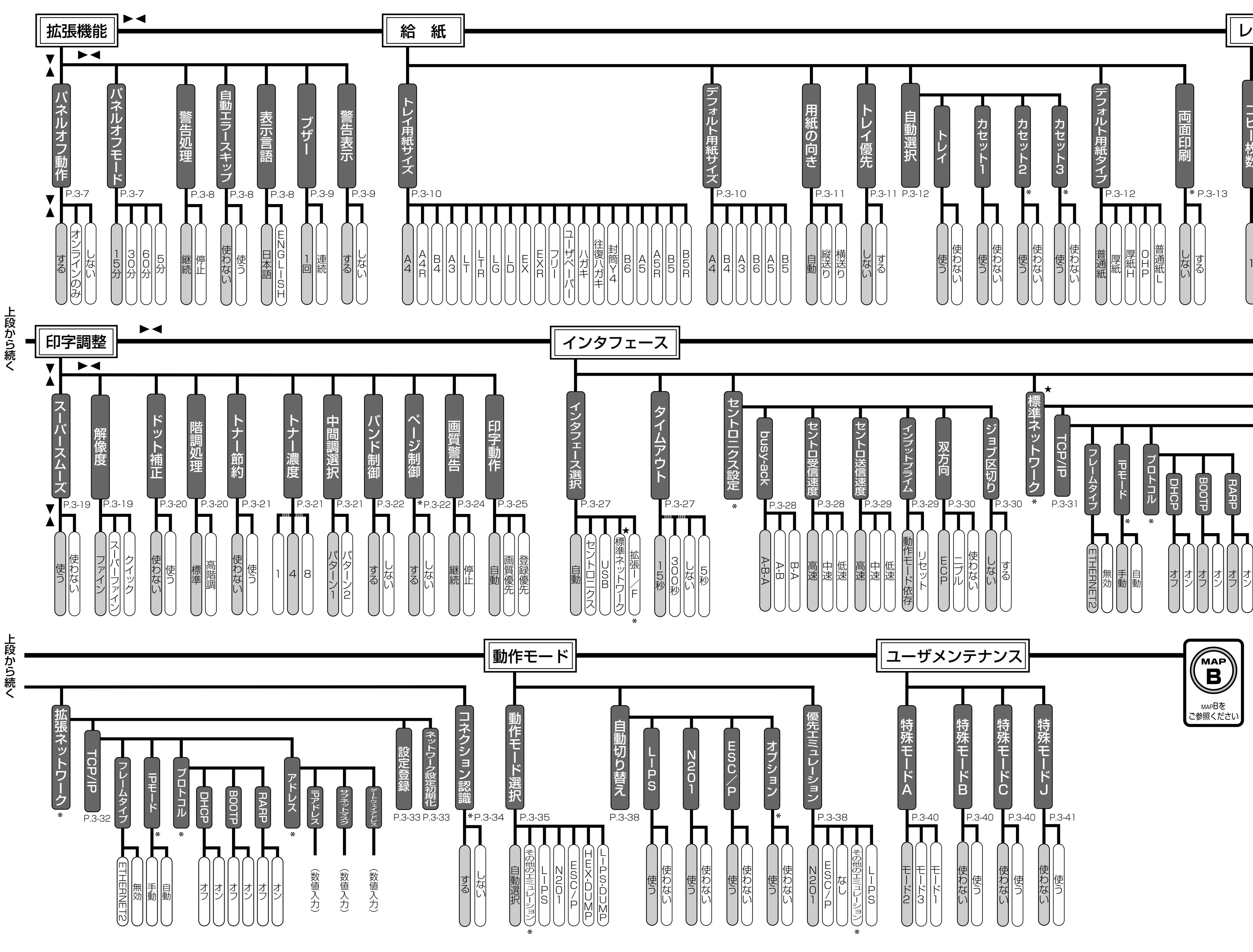
1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。
2. ［リセット］を押します。
   リセットメニューが表示されます。
   リセット
   ソフトリセット →

メニュールートマップでは、本プリンタで設定できる各機能のメニューが一目で理解できるように記載してあります。各メニューの設定項目や内容を知りたいときにご活用ください。
詳しくは、取扱説明書CD-ROMに収められている「LIPS機能ガイド」を参照してください。

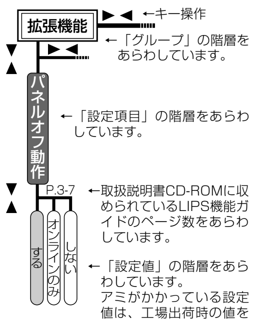
MAP A

メニュールートマップ

共通セットアップ編



ルートマップの見かた

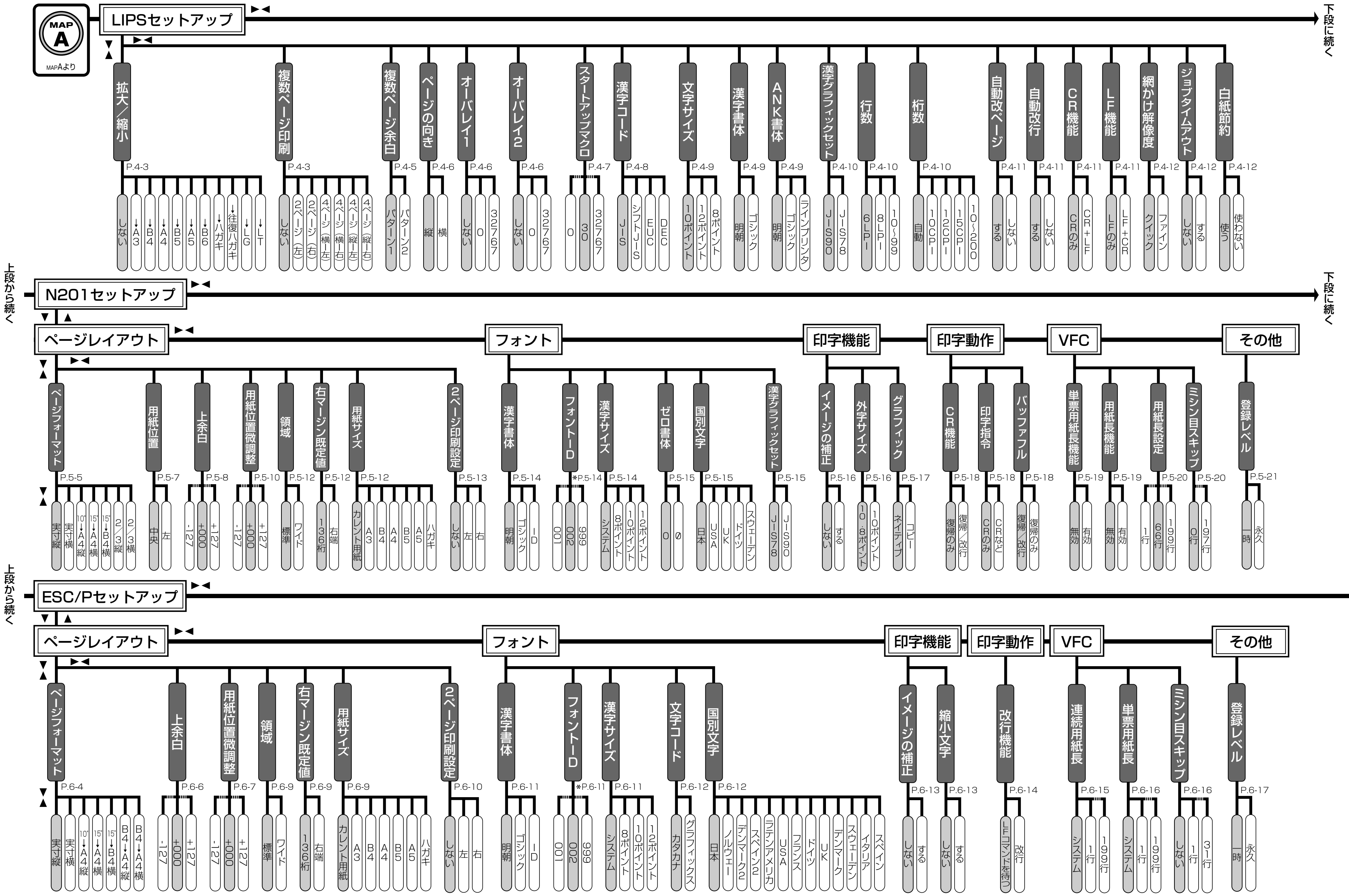


- ルートマップ中のページ数は取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドのページ数をあらわしています。
- ルートマップ中の「▪▪▪▪」は、設定値を省略していることをあらわしています。
- 「＊」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドを参照してください。
- 「★」印の設定項目や設定値は、LBP-1820のみ表示されます。
- キー操作について
  メニュー項目の指定は、操作パネルの▲▼◀▶と［実行］の5つのキーを使って操作します。
  ▲ 上の項目に戻る。
  ▼ 下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
  ◀ 左の項目を選択する。
  ▶ 右の項目を選択する。

MAP B

メニュールートマップ

LIPS・N201・ESC／Pセットアップ編



ルートマップの見かた

- 拡張機能 ←キー操作
- ←「グループ」の階層をあらわしています。
- パネルオフ動作 ←「設定項目」の階層をあらわしています。
- P.3-7 ←取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドのページ数をあらわしています。
- する／オンラインのみ／しない ←「設定値」の階層をあらわしています。アミがかかっている設定値は、工場出荷時の値をあらわしています。

●ルートマップ中の「■■■」は、設定値を省略していることをあらわしています。

●「＊」印のグループや設定項目は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドを参照してください。

●キー操作について
メニュー項目の指定は、操作パネルの▲▼◀▶と［実行］の5つのキーを使って操作します。
▲ 上の項目に戻る。
▼ 下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
◀ 左の項目を選択する。
▶ 右の項目を選択する。

給紙選択メニュー

給紙選択メニューの設定項目 P.2-23
給紙選択メニューの機能と操作 P.7-11

- 給紙モード
  - 自動
  - カセット1
  - カセット2 ＊
  - カセット3 ＊
- トレイ用紙サイズ
  - A4
  - A4R
  - B4
  - A3
  - LT
  - LTR
  - LG
  - LD
  - EX
  - EXR
  - フリー
  - ユーザペーパー
  - ハガキ
  - 往復ハガキ
  - 封筒Y4
  - B6
  - A5
  - A5R
  - B5
  - B5R
- ＊ 両面印刷
  - しない
  - する

リセットメニュー

リセットメニューの設定項目 P.2-19
リセットメニューの機能と操作 P.7-9

- ソフトリセット
- ハードリセット
- 排出

ジョブメニュー

ジョブメニューの設定項目 P.2-17
ジョブメニューの機能と操作 P.7-8

- 印刷履歴リスト

ユーティリティメニュー

ユーティリティメニューの設定項目 P.2-14
ユーティリティメニューの機能と操作 P.7-4

- ステータスプリント
- ＊ その他のエミュレーションのユーティリティ
- LIPSユーティリティ
  - ステータスプリント
  - フォントリスト
  - オーバレイリスト
  - マクロリスト
  - フォームリスト
  - オーバレイプリント
- N201ユーティリティ
  - ステータスプリント
- ESC/Pユーティリティ
  - ステータスプリント
- フォントリスト
- クリーニング用紙
- クリーニング実行
- ★ 標準N/Wプリント
- ＊ 拡張I/Fプリント

● 「＊」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドを参照してください。
● 「★」印の設定項目は、LBP-1820のみ表示されます。

どんなことで困っていますか？

ディスプレイにメッセージが表示されている

どんなことが知りたいですか？

操作方法が知りたい

本プリンタについて知りたい

PUB. R-IJ-1122AF 062004SZ2.4 PRINTED IN JAPAN